記念講演

北東アジアの非核化と平和について市民社会がすべきこと



グレゴリー・カラーキー(憂慮する科学者同盟:ucs)

米国メリーランド州立大学にて1994年に政府・政治学博士号取得。 国際教育交流協議会の中国担当デイレクター、グリーン・マウンテン大学准教授を経て、2002年にUCSに参加。中国の核軍備管理政策と東アジアにおける米国の核抑止政策に焦点を当て、過去30年間にわたり中国に住み、かつ研究を実施してきた。専門は中国の核兵器政策、宇宙計画。

梅林宏道 (ピースデポ特別顧問)

長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)初代センター長。ピースデポ設立者・元代表。核軍縮・不拡散議員連盟東アジアコーデイネーター。



2020年2月22日(土)

14:00~16:30 (13:30開場)

事前申し込み不要

資料代:500円

※学生・明治学院大学関係者は無料

遂次通訳あり

ピースデポ総会

同日10:30から第21回総会を開催します。どなたでも参加できます。会場は明治学院大学白金校舎の本館81会議室です。

会場:明治学院大学白金校舎 本館2階1253教室

- 白金台駅2番出口、白金高輪駅1番出口、高輪台駅A2番 出口から徒歩7分。
- 品川駅、目黒駅から徒歩20分。

主催: と一スデオペ 平和資料協同組合

TEL: 045-563-5101 / FAX: 045-563-9907

E-mail: office@peacedepot.org

後援:明治学院大学国際平和研究所(PRIME)